

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 1 日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者

住 所 岩手県奥州市江刺愛宕字朴ノ木222-1

氏 名 及常建設株式会社

代表取締役 及川 晃一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0197-31-1511

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	及常建設株式会社
事業場の所在地	岩手県奥州市江刺愛宕字朴ノ木222-1
計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日

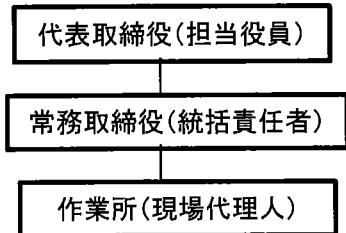
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業	岩手県 県南地域振興局
② 事業の規模	元請完成工事高 7億5千万円	- 5.6. - 5
③ 従業員数	44名	572-20
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 → 破碎 → 再生利用（再生骨材） 建設汚泥 → 固化 → 最終処分（埋立） 木くず・繊維くず → 破碎 → 再生利用（木チップ） ガラス・陶磁器くず → 選別 → 破碎 → 再生利用（燃料） 紙くず → 破碎 → 再生利用 廃プラスチック → 破碎 → 最終処分（埋立） 金属くず → 選別 → 破碎 → 再生利用（鋼材原料）	

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	別紙1-①参照	
	排出量	1,780.915 t	t
(これまでに実施した取組) 設計・施工段階において廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材等を採用している。 作業所での作業廃棄物の分別を徹底している。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-①参照	
(今後実施する予定の取組) 年度の受注状況により発生量が大きく変動する（特に舗装工事等）が、引き続き発生抑制を考慮した工法等を検討することにより削減を図る。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック、ガラス・陶磁器、木くずについては、各作業所に品目ごとのコンテナを置き、分別を徹底している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き、分別を徹底する。 現場従事者への指導・教育を行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	別紙1-②参照	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	t
(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-②参照	
②計画	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物の量	0.00 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も自ら再生利用する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙1-③参照 t	t
②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙1-④参照 t	t
	(これまでに実施した取組) すべて許可業者に委託処理しているため実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	別紙2-③参照 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙2-④参照 t	t
②計画	(今後実施する予定の取組) 今後も許可業者に委託処理をするため実施予定はない。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1-⑦参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t
①現状	<p>(これまでに実施した取組) すべての許可業者に委託処理しているため実施していない。</p>		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-⑦参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	t
	<p>(今後実施する予定の取組) 今後も許可業者に委託処理をするため実施予定はない。</p>		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3参照	
	全処理委託量	1,780.915 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,780.915 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t
	<p>(これまでに実施した取組) 処理を委託する際、中間処理施設の許可・受入れ条件等を事前に確認する。 処理施設の現地確認を行う（保管基準・処理基準など）</p>		

(第5面)

【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙4参照
②計画	全処理委託量	1,597.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	1,597.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.00 t
(今後実施する予定の取組) 現在の状況では優良認定事業者、認定熱回収業者への処理委託は難しく、 再生利用業者への処理委託となっている。		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

別紙2

本年度の目標		①産業廃棄物 発生量	②自己直接 再生利用量	③自己熱回収量	④自己中間 処理量	⑤自己中間処理 残さ量	⑥自己中間処理 後再生利用量	⑦自己埋立処分 又は海洋投入量	⑧委託処分量		
								再生	中間処理 (再生以外)	最終処分	
がれき類	As殻	1376.000							1376.00		
	Co殻	174.000							174.00		
		1550.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1550.00	0.00	0.00
木くず	伐採木	23.000							23.00		
		23.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.00	0.00	0.00
廃プラ		14.000							14.00		
		14.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.00	0.00	0.00
金属くず		0.000							0.00		
		0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス・ 陶磁器くず		0.000									0.00
		0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
建設汚泥		10.000									10.00
		10.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石膏ボード		0.000									
		0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計		1550.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1550.00	0.00	0.00

別紙3

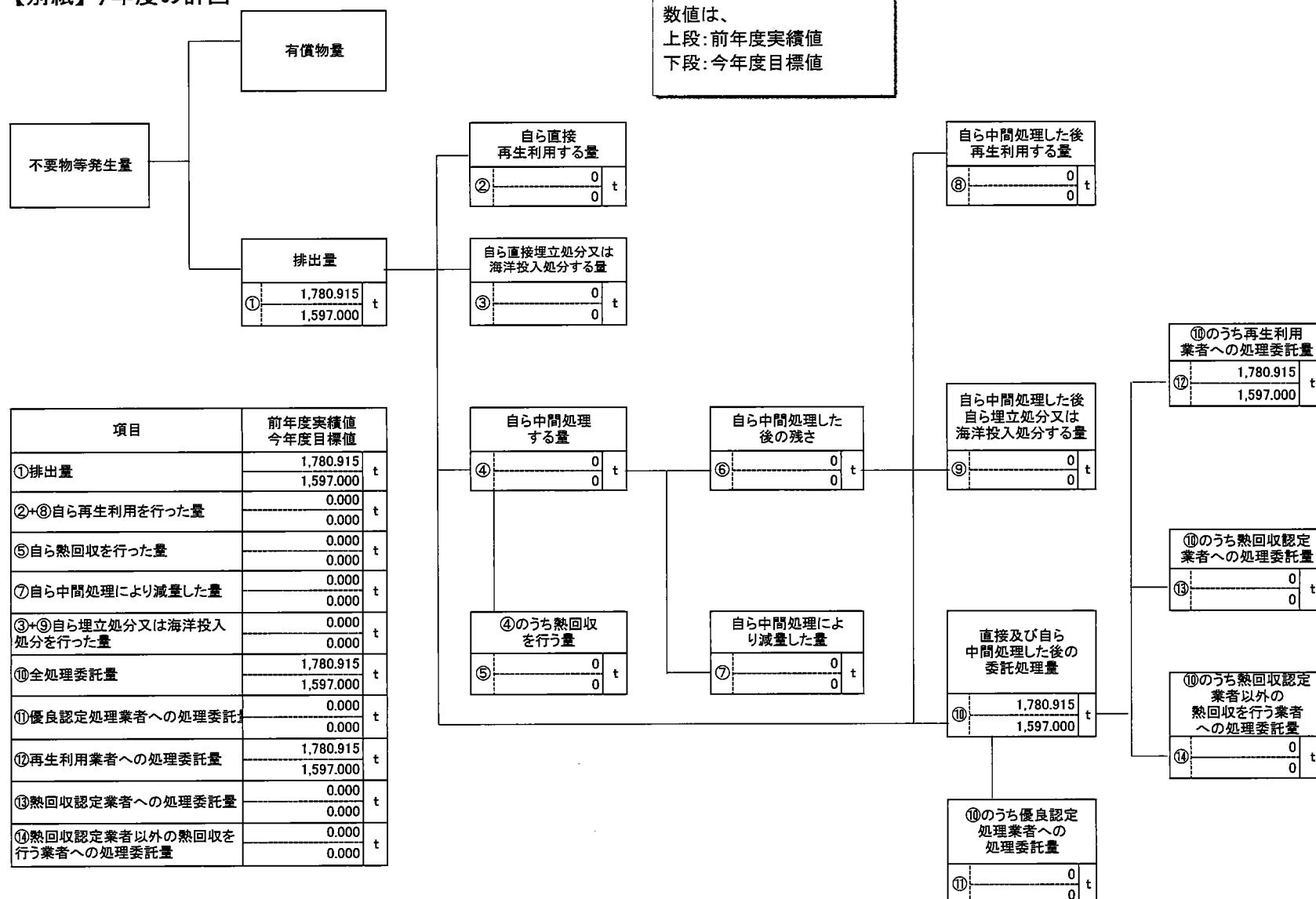
前年度(令和4年度)実績	発生量の目標	①全処理委託量	②優良認定処理業者への処理委託量	③再生利用業者への処理委託量	④認定熱回収業者への処理委託量	⑤認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
がれき類	As殻	3500.000	1529.950		1529.950		
	Co殻	1500.000	197.640		197.640		
	小計	5000.000	1727.590	0.000	1727.590	0.000	0.000
木くず	伐採木	150.000	25.825		25.825		
	小計	150.000	25.825	0.000	25.825	0.000	0.000
廃プラ		25.000	15.710		15.710		
	小計	25.000	15.710	0.000	15.710	0.000	0.000
金属くず		0.000	0.000				
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
紙くず		0.000	0.000		0.000		
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
ガラス・陶磁器くず		0.000	0.000		0.000		
	小計	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
建設汚泥		5.000	11.530		11.530		
	小計	5.000	11.530	0.000	11.530	0.000	0.000
廃石膏ボード		0.000	0.260		0.260		
	小計	0.000	0.260	0.000	0.260	0.000	0.000
合計	5190.000	1798.515	0.000	1798.515	0.000	0.000	0.000

別紙4

本年度の目標		①全処理委託量	②優良認定処理業者への処理委託量	③再生利用業者への処理委託量	④認定熱回収業者への処理委託量	⑤認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
がれき類	As殻	1376.000		1376.000				
	Co殻	174.000		174.000				
木くず	伐採木	23.000		23.000				
廃プラ		14.000		14.000				
金属くず		0.000		0.000				
ガラス・陶磁器くず		0.000		0.000				
建設汚泥		10.000		10.000				
廃石膏ボード		0.000		0.000				
		1537.000	0.00	1537.000	0.00	0.00	0.00	

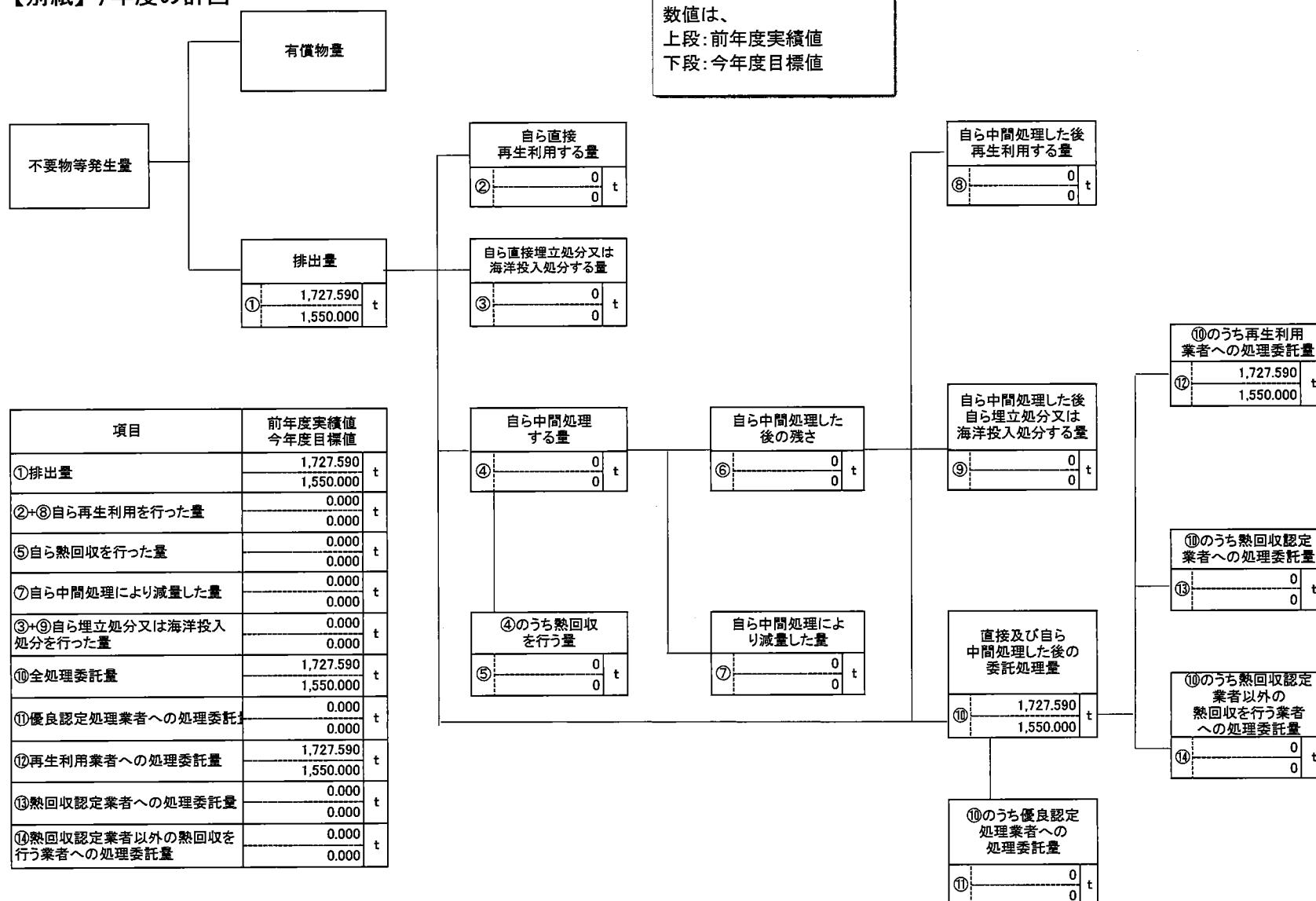
(産業廃棄物の種類: 合計)

【別紙】今年度の計画



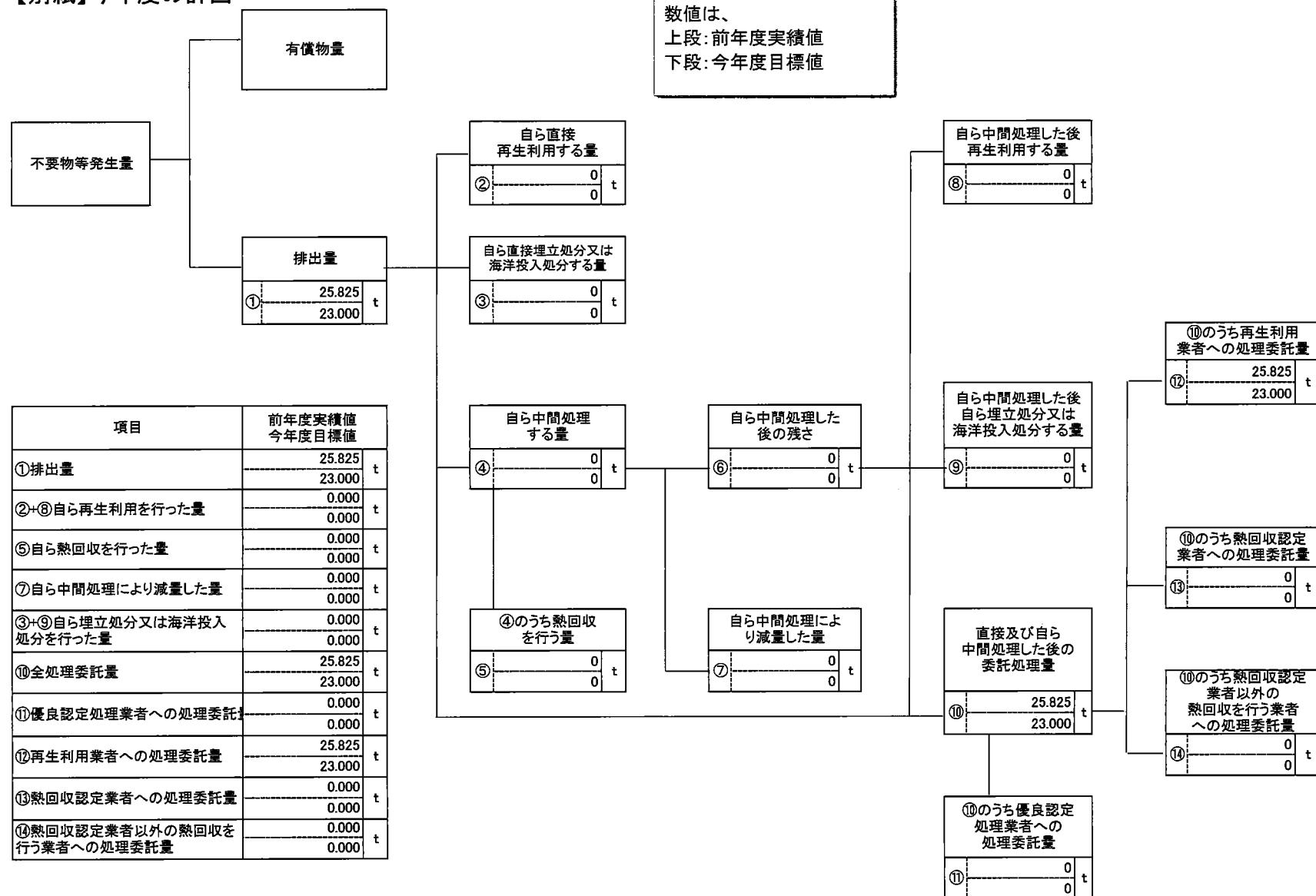
(産業廃棄物の種類：がれき類)

【別紙】今年度の計画



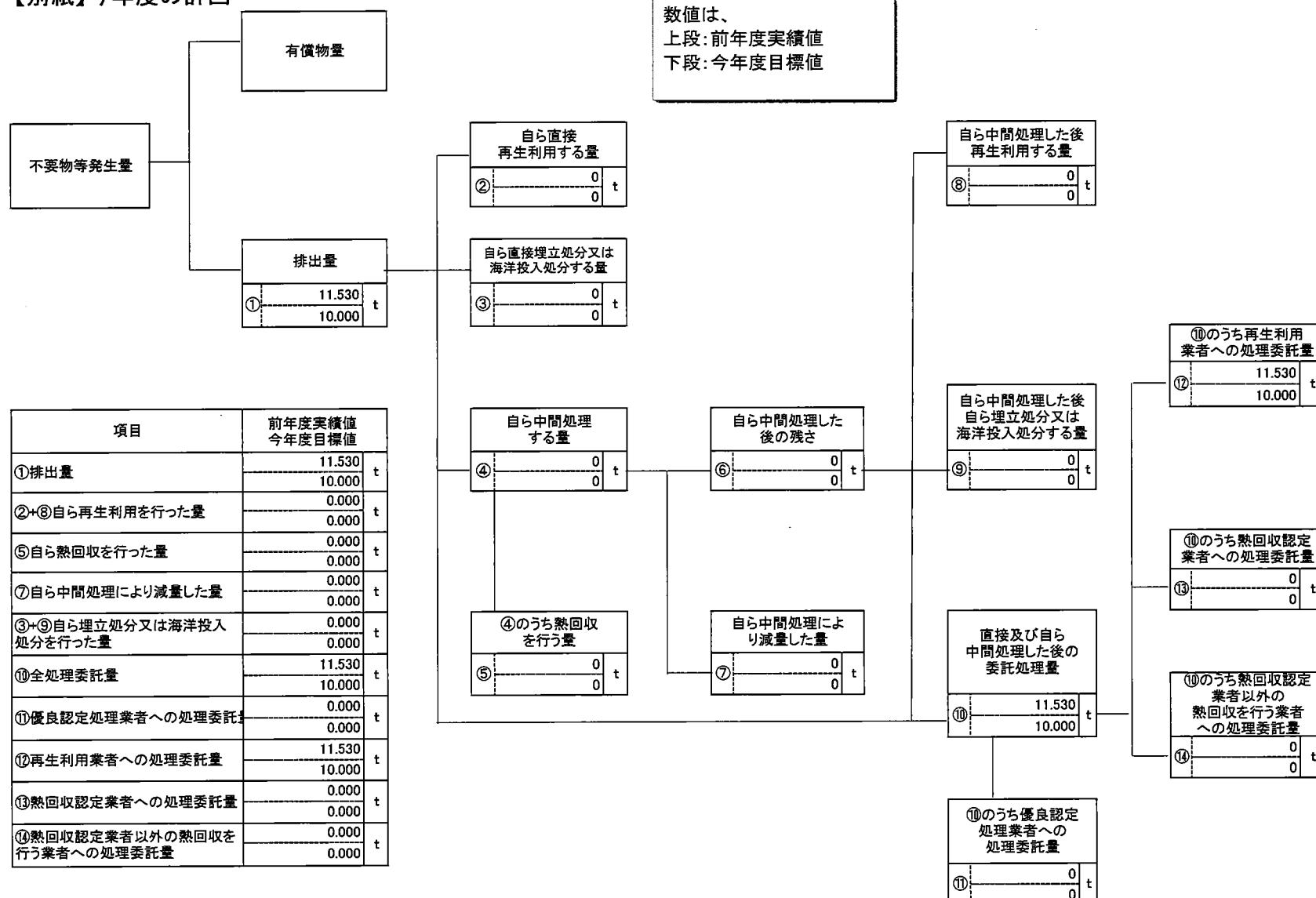
(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

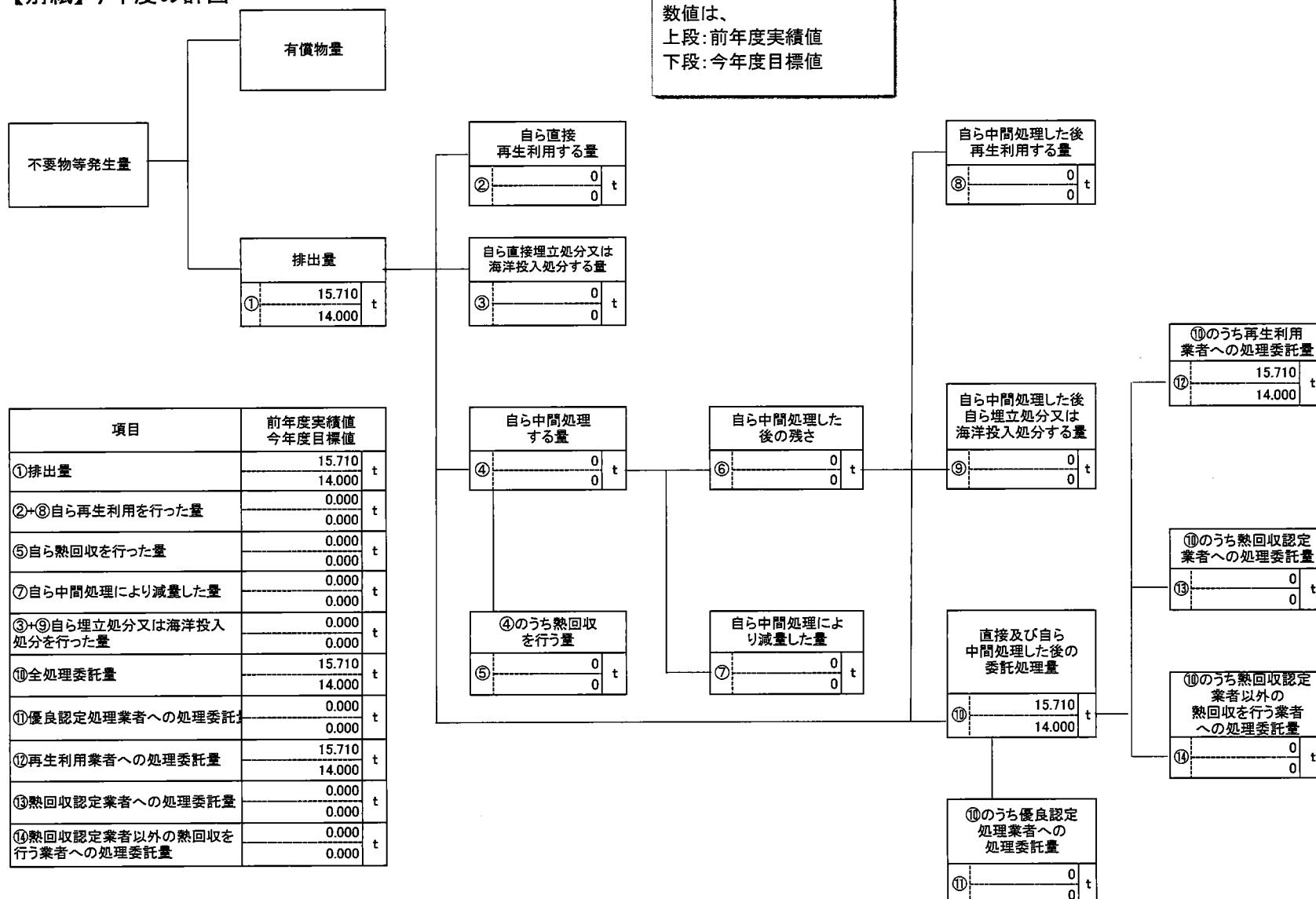
【別紙】今年度の計画



)

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

【別紙】今年度の計画

